

六〇三番

思おもひにし 死しにするものに あらませば 千度ちたびそ
我われは 死しにかへらまし

六〇四番

劍つるぎ大刀たち 身みに取り副とふと 夢いめに見みつ 何なにの兆さがそも
君きみに逢あはむため

六〇五番

天あめ地つちの 神かみの理ことわり なくはこそ 我あが思おもふ君きみに
逢あはず死しにせめ

六〇六番

我われも思おもふ 人ひともな忘わすれ おほなわに 浦吹うらふく風かせの
やむ時ときなかれ